

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月28日

上場会社名 株式会社岡三証券グループ
 コード番号 8609 URL <http://www.okasan.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東 大 名

(氏名) 加藤 哲夫

(氏名) 榊 芳男

TEL 03-3272-2222

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	50,986	19.5	49,563	21.2	6,885	—	7,199	—	2,731	—
21年3月期第3四半期	42,671	—	40,900	—	△1,067	—	△295	—	△1,049	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	13.37	—
21年3月期第3四半期	△5.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	515,232	114,501	18.5	466.96
21年3月期	424,993	111,525	21.9	455.70

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 95,435百万円 21年3月期 93,149百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	5.00	5.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

22年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を受ける状況にあります。この事業の特性に鑑み業績予想を行うことは困難であるため、業績予想を開示しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	208,214,969株	21年3月期	208,214,969株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	3,837,109株	21年3月期	3,802,640株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	204,391,665株	21年3月期第3四半期	204,618,980株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

「3.平成22年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、業績予想が困難であるため、22年3月期の配当予想額は未定であります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復への道のりを歩みました。国内外の経済対策の効果により、生産や輸出は持ち直しの動きを見せました。また、企業では設備投資意欲は依然として低いものの、外需依存度の高い製造業を中心に業績に改善の兆しがみられました。ただ、個人消費についてはエコポイントやエコカー減税が景気の下支え材料となったものの、厳しい雇用環境や賃金の伸び悩み、新型インフルエンザの流行などにより、力強さに欠ける動きとなりました。

為替市場は円安でスタートしましたが、その後は米国の財政悪化懸念や世界的な株価回復に伴う新興国通貨買いなどでドルが売られる展開となり、ドル円相場は11月27日に一時84円台の円高ドル安を記録しました。しかし、米国で早期利上げ観測が浮上するなか、日銀が金融緩和姿勢を強めたことから、年末の海外市場では一時93円台までドルが反発しました。一方ユーロ円相場は、円高ドル安が進むなかで底堅く推移しましたが、ドルの切り返しとともに伸び悩み、総じてボックス圏での展開となりました。

株式市場は、マクロ環境や企業業績の持ち直し基調が鮮明となったことを受けて、日経平均株価は8月31日に一時10,767円まで上昇する場面がみられました。ただ、その後は、円高ドル安の進行や相次ぐ増資への警戒感に加え、中東ドバイでの信用不安により、日経平均株価は11月27日に一時9,076円台まで下落するなど調整色の強い動きとなりました。しかしながら、12月に入り政府と日銀がデフレ克服に向けた政策対応を講じたことを受け、日経平均株価は値を戻す展開となり10,546円44銭で12月の取引を終了しました。

債券市場は、日米株価の上昇、追加経済対策に伴う国債増発懸念などを嫌気して4月初めから急落しました。6月中旬にかけては、米長期金利上昇を受け10年国債利回りが再度上昇し、6月11日に一時1.560%を付けました。その後は、概ね1.20～1.50%のレンジで値動きの荒い展開が続いたものの、12月はレンジの下限近くでの利回り推移となりました。

このような状況のもと、当社グループ中核企業の岡三証券株式会社では、投資情報の提供充実を図るとともに、投資信託及び外国株式、外国債券を中心にお客さまニーズに応じた商品提案に努めました。さらに、「資産健康フェア」を実施して預り資産導入の促進を図ったほか、ブラジルADR（米国預託証券）の取扱銘柄を増やすなど商品の品揃えを充実させました。一方、インターネット取引専門の岡三オンライン証券株式会社では、新たな投資情報配信サービスを開始したほか、投資信託の取扱銘柄の拡充や各種キャンペーンの実施等により、新規顧客の獲得に努めました。また、岡三アセットマネジメント株式会社では、新規ファンドの設定を推進する一方、積極的な販路拡大に努め、地方銀行等を新規販売会社に加えしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は509億86百万円（前年同期比119.5%）、純営業収益は495億63百万円（同121.2%）となりました。販売費・一般管理費は426億78百万円（同101.7%）となり、経常利益は71億99百万円（前年同期は2億95百万円の損失）、四半期純利益は27億31百万円（前年同期は10億49百万円の損失）となりました。

(1) 受入手数料

受入手数料の合計は334億円（前年同期比125.2%）となりました。主な内訳は次のとおりです。

委託手数料

当第3四半期連結累計期間における東証の1日平均売買高（内国普通株式）は23億57百万株（前年同期比106.4%）、売買代金は1兆5,679億円（同70.8%）となりました。こうしたなか、岡三オンライン証券株式会社の株式委託売買高の増加もあり、株式委託手数料は105億24百万円（同107.5%）となりました。一方、債券委託手数料は52百万円（同308.9%）となりました。また、FX取引の拡大により、その他の委託手数料は9億5百万円（同862.7%）となり、委託手数料の合計は114億83百万円（同115.8%）となりました。

引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

企業のファイナンス需要は強く、歴史的な増資ラッシュを背景にファイナンスの件数・金額ともに前年同期と比較して大幅に増加しました。こうしたなか、株式の手数料は2億62百万円（前年同期比343.8%）となりました。また、地方債の主幹事2件を務めたことや、転換社債型新株予約権付社債の引受けがあったことなどから、債券の手数料は69百万円（同157.7%）となり、株式・債券を合わせた引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料の合計は3億31百万円（同276.0%）となりました。

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、その他の受入手数料につきましては、投資信託がその大半を占めています。

当第3四半期連結累計期間は、既存ファンドの中から「アジア・オセアニア好配当成長株オープン」、「新興国債オープン（愛称：アトラス）」の販売に努め、資産残高の積上げに注力するとともに、「WBCシリーズ（日本、米国、中国）」や環境をテーマとした日本株ファンド、新興国・アジア地域に着目し中国のA株市場やアジアの中小型株に投資するファンド、ブラジルのインフラ関連企業に投資するファンドやグローバルなエネルギー資源等に着目したファンド等の取扱いを開始し、品揃えを充実させました。

以上の結果、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は135億43百万円（前年同期比169.5%）となりました。一方、その他の受入手数料につきましては、投資信託の代行手数料及び保険商品の販売等により、80億41百万円（同92.9%）となりました。

(2) トレーディング損益

景気拡大の続く中国の株式やオリンピック開催決定により注目されるブラジルのADR（米国預託証券）をはじめとする外国株式国内店頭取引が活況となり、株券等トレーディング損益は、59億42百万円（前年同期比194.3%）となりました。一方、債券等トレーディング損益につきましては、世界的な金利低下と円高の影響で個人向け外貨建て債券の販売が減少したため、89億31百万円（同95.3%）となりました。

一方、その他のトレーディング損益は、為替の変動等の影響で3億50百万円の損失（前年同期は2億74百万円の利益）となり、以上の結果、トレーディング損益の合計は145億23百万円（同114.4%）となりました。

(3) 金融収支

金融収益は18億41百万円（前年同期比90.2%）、金融費用は14億23百万円（同80.4%）となり、差引金融収支は4億18百万円（同154.1%）となりました。

(4) その他の営業収益

金融商品取引業および同付随業務に係るもの以外の営業収益は、12億20百万円（前年同期比97.7%）となりました。

(5) 販売費・一般管理費

人件費や事務費等の増加により、販売費・一般管理費は426億78百万円（前年同期比101.7%）となりました。

(6) 営業外損益及び特別損益

営業外収益は5億14百万円、営業外費用は2億円となりました。また、特別利益は52百万円、特別損失は4億50百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ902億39百万円増加し5,152億32百万円となりました。これは主にトレーディング商品が448億51百万円、有価証券担保貸付金が353億34百万円、預託金が189億48百万円増加したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ872億63百万円増加し4,007億31百万円となりました。これは主にトレーディング商品が253億76百万円、短期借入金が250億96百万円、有価証券担保借入金が159億63百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ29億76百万円増加し1,145億1百万円となりました。これは主に利益剰余金が17億26百万円、その他有価証券評価差額金が7億52百万円増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ11億92百万円増加し351億69百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、209億55百万円（前年同期は535億93百万円の獲得）となりました。これは主に有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減193億70百万円、顧客分別金信託の増加182億円による資金の使用と受入保証金の増加94億64百万円、税金等調整前四半期純利益68億1百万円による資金の獲得との差引によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億42百万円（前年同期比9.2%）となりました。これは主に、無形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、224億64百万円（前年同期は514億86百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を受ける状況にあります。この事業の特性に鑑み業績予想を行うことは困難であるため、業績予想を開示しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	40,500	40,651
預託金	48,197	29,249
顧客分別金信託	47,260	29,060
その他の預託金	937	189
トレーディング商品	160,019	115,167
商品有価証券等	159,963	115,149
デリバティブ取引	56	18
約定見返勘定	—	9,778
信用取引資産	38,704	31,367
信用取引貸付金	31,934	20,257
信用取引借証券担保金	6,769	11,109
有価証券担保貸付金	167,129	131,795
借入有価証券担保金	167,129	131,795
立替金	145	316
募集等払込金	—	1
短期差入保証金	3,171	5,850
短期貸付金	96	105
有価証券	2,000	2,178
その他の流動資産	4,172	8,266
貸倒引当金	△36	△21
流動資産計	464,101	374,706
固定資産		
有形固定資産	15,933	15,927
無形固定資産	10,130	9,550
投資その他の資産	25,068	24,808
投資有価証券	17,520	16,612
その他	9,396	10,034
貸倒引当金	△1,848	△1,838
固定資産計	51,131	50,287
資産合計	515,232	424,993

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成21年12月31日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	130,416	105,040
商品有価証券等	130,326	105,026
デリバティブ取引	90	14
約定見返勘定	9,475	—
信用取引負債	17,949	18,705
信用取引借入金	9,570	6,663
信用取引貸証券受入金	8,378	12,041
有価証券担保借入金	53,602	37,638
有価証券貸借取引受入金	53,602	37,638
預り金	18,444	15,446
受入保証金	30,847	21,383
有価証券等受入未了勘定	37	—
短期借入金	112,161	87,065
未払法人税等	1,538	322
賞与引当金	612	1,312
その他の流動負債	3,777	3,461
流動負債計	378,864	290,376
固定負債		
長期借入金	9,905	11,378
退職給付引当金	4,949	4,891
役員退職慰労引当金	1,155	1,221
その他の固定負債	5,161	5,082
固定負債計	21,172	22,574
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	695	517
特別法上の準備金計	695	517
負債合計	400,731	313,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,589	18,589
資本剰余金	12,918	12,918
利益剰余金	65,309	63,583
自己株式	△1,873	△1,858
株主資本合計	94,944	93,232
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	755	2
土地再評価差額金	235	235
為替換算調整勘定	△499	△320
評価・換算差額等合計	491	△82
少数株主持分	19,065	18,375
純資産合計	114,501	111,525
負債・純資産合計	515,232	424,993

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業収益		
受入手数料	26,680	33,400
委託手数料	9,914	11,483
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	120	331
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	7,992	13,543
その他の受入手数料	8,653	8,041
トレーディング損益	12,699	14,523
金融収益	2,042	1,841
その他の営業収益	1,249	1,220
営業収益計	42,671	50,986
金融費用	1,770	1,423
純営業収益	40,900	49,563
販売費・一般管理費	41,967	42,678
取引関係費	7,905	7,766
人件費	21,043	21,616
不動産関係費	5,082	4,874
事務費	4,185	4,383
減価償却費	1,470	1,984
租税公課	462	457
貸倒引当金繰入れ	0	4
その他	1,817	1,589
営業利益又は営業損失(△)	△1,067	6,885
営業外収益	1,118	514
受取配当金	262	171
負ののれん償却額	594	—
その他	261	343
営業外費用	346	200
支払利息	110	98
その他	236	102
経常利益又は経常損失(△)	△295	7,199

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	9
投資有価証券売却益	652	43
貸倒引当金戻入額	32	—
金融商品取引責任準備金戻入	939	—
特別利益計	1,625	52
特別損失		
固定資産売却損	15	16
減損損失	19	—
投資有価証券売却損	244	79
投資有価証券評価損	1,053	141
ゴルフ会員権評価損	4	0
リース解約損	—	33
金融商品取引責任準備金繰入れ	—	177
特別損失計	1,337	450
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△7	6,801
法人税、住民税及び事業税	557	1,903
法人税等調整額	389	1,566
法人税等合計	947	3,470
少数株主利益	94	599
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,049	2,731

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△7	6,801
減価償却費	1,470	1,984
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	25
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,179	△698
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△269	58
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4	△65
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△939	177
受取利息及び受取配当金	△2,318	△2,024
支払利息	1,881	1,521
有形固定資産売却損益(△は益)	15	△2
減損損失	19	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△408	36
投資有価証券評価損益(△は益)	1,053	141
ゴルフ会員権評価損	4	0
負ののれん償却額	△594	—
顧客分別金信託の増減額(△は増加)	△5,450	△18,200
トレーディング商品の増減額	18,084	△221
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	15,461	△8,092
有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額	25,807	△19,370
立替金の増減額(△は増加)	170	170
預り金の増減額(△は減少)	2,539	3,124
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△576	2,678
受入保証金の増減額(△は減少)	3,917	9,464
短期貸付金の増減額(△は増加)	58	9
その他	△818	△829
小計	57,936	△23,308
利息及び配当金の受取額	2,591	1,904
利息の支払額	△1,804	△1,449
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,130	1,897
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,593	△20,955
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△552	△267
有形固定資産の売却による収入	1	9
無形固定資産の取得による支出	△2,649	△1,567
投資有価証券の取得による支出	△478	△311
投資有価証券の売却による収入	1,872	783
関係会社株式の取得による支出	△139	—
その他	405	1,210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,540	△142

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△45,547	23,138
長期借入れによる収入	—	3,180
長期借入金の返済による支出	△2,789	△2,670
自己株式の取得による支出	△87	△14
配当金の支払額	△3,015	△1,005
少数株主への配当金の支払額	△45	△35
その他	—	△127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,486	22,464
現金及び現金同等物に係る換算差額	△231	△173
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	336	1,192
現金及び現金同等物の期首残高	28,846	33,976
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,182	35,169

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 受入手数料

科目別内訳

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比		前連結会計年度
			増減額	増減率	
委託手数料	9,914	11,483	1,569	15.8	12,712
(株券)	(9,792)	(10,524)	(732)	(7.5)	(12,456)
(債券)	(17)	(52)	(35)	(208.9)	(25)
(その他)	(105)	(905)	(800)	(762.7)	(230)
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	120	331	211	176.0	195
(株券)	(76)	(262)	(186)	(243.8)	(138)
(債券)	(43)	(69)	(25)	(57.7)	(56)
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	7,992	13,543	5,551	69.5	10,228
(受益証券)	(7,912)	(13,427)	(5,514)	(69.7)	(10,127)
その他の受入手数料	8,653	8,041	611	7.1	10,803
(受益証券)	(7,583)	(7,232)	(350)	(4.6)	(9,451)
合計	26,680	33,400	6,720	25.2	33,939

商品別内訳

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比		前連結会計年度
			増減額	増減率	
株券	10,082	10,994	912	9.1	12,858
債券	235	244	8	3.5	283
受益証券	15,531	20,698	5,167	33.3	19,629
その他	831	1,463	632	76.0	1,168
合計	26,680	33,400	6,720	25.2	33,939

(2) トレーディング損益

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比		前連結会計年度
			増減額	増減率	
株券等トレーディング損益	3,058	5,942	2,884	94.3	3,833
債券等トレーディング損益	9,367	8,931	436	4.7	13,393
その他のトレーディング損益	274	350	624	-	135
合計	12,699	14,523	1,824	14.4	17,363

(3) 連結損益計算書四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度		当連結会計年度		
	第3四半期 〔20.10.1 20.12.31〕	第4四半期 〔21.1.1 21.3.31〕	第1四半期 〔21.4.1 21.6.30〕	第2四半期 〔21.7.1 21.9.30〕	第3四半期 〔21.10.1 21.12.31〕
営業収益					
受入手数料	6,824	7,259	11,485	11,129	10,785
トレーディング損益	5,534	4,663	6,321	4,231	3,970
金融収益	589	545	578	640	622
その他の営業収益	420	414	425	408	386
営業収益計	13,369	12,882	18,811	16,410	15,764
金融費用	548	500	502	483	436
純営業収益	12,821	12,382	18,308	15,926	15,327
販売費・一般管理費	14,010	13,585	14,530	14,024	14,122
取引関係費	2,597	2,419	2,554	2,605	2,607
人件費	7,101	6,669	7,440	6,996	7,180
不動産関係費	1,683	1,751	1,658	1,626	1,589
事務費	1,452	1,486	1,515	1,474	1,394
減価償却費	513	645	631	663	689
租税公課	111	131	169	153	134
その他	550	481	561	504	528
営業利益	1,189	1,203	3,778	1,902	1,204
営業外収益	81	347	124	304	84
営業外費用	156	144	58	95	46
経常利益	1,263	1,000	3,844	2,111	1,243
特別利益	73	50	41	16	27
特別損失	1,217	102	30	89	330
税金等調整前四半期純利益	2,406	1,052	3,856	2,005	940
法人税、住民税及び事業税	11	11	351	1,341	210
法人税等調整額	459	251	1,490	312	388
少数株主利益	203	19	243	214	141
四半期純利益	1,732	831	1,770	762	199